



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
Vol. 7

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



世界ポリオデー 館山城とスカイランタンのフォトコラージュ (2025年10月)

時田清次ガバナー月信では、ポリオ根絶の願いを込めて、ポリオ根絶活動に関する写真を毎月掲載して参ります。
ポリオ根絶活動に関する写真がございましたら、ガバナー事務所までメールにてお送りください(月信委員長 田島修)

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 時田 清次

地区スローガン **Grow Rotary : 自分もクラブも成長しよう**

ロータリー特別月間／職業奉仕月間

1

2026
January



「職業奉仕」について

2025-26 年度 国際ロータリー第 2790 地区

ガバナー 時田 清次 (市原中央 RC)

会長・幹事の皆様へ、
新年あけまして、おめでとうございます。
今月は「職業奉仕月間」です。

私のロータリー観として「ロータリーとは自分自身の修養の場であり、品位ある上質な思想を涵養し、己の人生、事業の展開に上質な思想を展開することがロータリーの奉仕であり職業奉仕である。」ことが精神にあります。

ロータリーは、本業の職業を発展成長させるために自己研鑽する場所であるとも考えられます。そのために、職業倫理を学び事業に展開することが大事だと思います。

まず、最初にたどり着く道徳律（倫理訓）は 1915 年 7 月 19 日から 23 日サンフランシスコにおける第 6 回国際ロータリークラブ連合会年次大会によって採択されたとなっています。この職業倫理基準は、我々の共通な人間性に基づく思いやりを重視するものであり、職業上の取引や野心を追求する中でも、社会の一員として果たすべき義務を常に意識しなければなりません。

この道徳律は 11 条からなり、私の特に留意している条項は、第 3 条：自分は企業経営者であるが故、成功したいという大志を抱いていることを自覚すること。しかし、自分は道徳を重んじる人間であり、最高の正義と道徳に基づかない成功は、まったく望まないことを自覚すること。

次に浮かぶのが、四つのテストです。シカゴのロータリアンで後に RI 会長になったハーバート J. テーラー氏が 1923 年に破産しかけた会社を引き受けてその責任者となりました。どのようにしたら会社を立て直してできるか考え抜いた結果、4 つのテストを思いついた。この 4 つのテストに基づいて会社のあり方を検討した結果、4 つのテストの精神が、今までの会社のやり方と矛盾していることに気が付きました。

4 つのテストの精神は社員の信仰上の考え方に合致し、更に会社のモラルを高め、ビジネスの成功、

発展にもつながるものとなりました。

テーラー氏の会社では、20 年間にわたり 4 つのテストを守ることで、ビジネス上での販売は増え利益が上がりました。

1932 年には破産の一步手前の会社が業績を回復し 20 年間に負債をすべて返し優良企業に生まれ変わりました。4 つのテストによる金銭以外の報酬はより大きなものでありました。そのため、RI 理事会は 4 つのテストは職業奉仕理念として採用し、今でも唱和されています。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

それでは、現在の職業奉仕理念は何か？

RI が推奨するロータリー像「ロータリーは問題を解決し、機会を創り出し、変化をもたらす行動人」なのかもしれません。

人口構成の変化、IT 社会の普及により、社会は大きく変化しています。

企業においては社会の課題を見つけ出しそれを解決する事業が発展するものと思います。道徳律を胸に秘め、4 つのテストを唱和し、社会の課題を見つけ出し解決することが現在のロータリアンの職業奉仕なのかもしれません。

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第 2790 地区へのご意見箱
QR コード→



新年のご挨拶

地区ラーニングファシリテーター 諸岡 靖彦 (成田 RC)

新春を寿ぎ、UNITE FOR GOODと Grow Rotary が広がってゆくことを祈念致します。

時田清次ガバナー年度が前半の山登りを成し遂げて、いよいよ地区事業の収穫期を迎えます。クラブや会員個々の成長を目指してきた Grow Rotary の成果は目に見えてきたでしょうか。

目標を設定する⇒行動計画を練る⇒実行する⇒成果を測る⇒評価する…振り返る、反省する…。

そして次年度に引き継ぐ作業のプロセスを自覚しながら、一歩でも半歩でも奉仕プロジェクトの前進を図

りましょう。

クラブ活性化の成果はクラブ・リーダーによる確認と、クラブの意思としての理事会承認を得ることが大切です。地区委員会は成果が「独り善がり」ではなかったか自省してみましょう。いずれも地区リーダーの承認を得て、次年度へバトンを渡すことを提唱します。

それが <3・Year Rolling Goals> を進めて行く、ただ一つの王道であると信ずるからです。

新年のご挨拶

ガバナーエレクト 森島 弘道 (新千葉 RC)

みなさまには益々ご健勝で明るい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、地区における委員会及び会議会合に参加させていただき、ガバナーエレクトとしての研鑽を重ねて参りました。

この間の皆様方のご配慮に深謝申し上げます。現在、ガバナーエレクト研修のうち、最後の研修(国際協議会 Orlando)に出発するところです。2月からは、三大ラーニングセミナー(地区チーム、会長エレクト、クラブ・リーダーシップ)を開催予定です。

今年の干支は、「丙午(ひのえうま)」です。力強く前進する馬の姿から、飛躍や発展の象徴とされており、活気のある1年が期待されます。次年度も、透明性が高くわかりやすい地区の運営に努め、各ロータリークラブの良識有る主体性を中心に、まずロータリークラブの活性化を第一に、飛躍と発展を期待し、バランスのとれた奉仕活動を共に考え共に実践したいと願っております。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

ガバナーノミニー 尾崎 裕一 (松戸中央 RC)

新年あけましておめでとうございます。

ガバナーノミニーとして迎える初めてのお正月です。まだ少し“新人感”はありますが、皆さまに支えていただきながら、今年も前向きに進んでまいります。

私たちロータリーアンに共通しているのは「クラブを楽しもう」そして「地域に必要とされる存在になろう」という前向きな姿勢です。

どうか皆様におかれまして、この一年が穫多いものでありますようにと共に、たくさんの笑顔で満ちあふれたロータリーライフを過ごされますように祈ります。

「あい見では心ひとつをかはしまの

水の流れて絶えじとぞ思う」

伊勢物語より

職業奉仕月間にあたり 職業奉仕（VTT）委員会 委員長 船木 幹夫（千葉港 RC）

前年度の同委員会の事業計画に基づきラオス国におけるリハビリテーション支援を進めてまいります

○VTTとは

職業訓練チーム（Vocational Training Team）

「特定分野の専門家チームを海外に派遣し研修を行い地域社会の発展に寄与することを目的とします」

○同チームが取り組むニーズは

ラオス国においてはリハビリテーションの認識は低く、バイク事故によるケガや脳障害などの後遺症に関しての治療は施されておりません。当チームは日本におけるリハビリ治療をラオスの若い医療関連従事者に教育指導を施し当地域にリハビリ治療システムを構築することに取り組みます。

○協力団体

- ・植草学園大学
- ・ラオス国 Lang Xang RC (3340 地区所属)
- ・ラオス APL (Association of People Living With HIV/AIDS：ラオス赤十字所属団体)

○主な支援項目

- 1, リハビリテーションに当初必要な設備の選択と購入（日本で購入）
- 2, 同上設備をラオスへ搬入：コンテナにて船舶搬送～陸送（約 20 種類 60 点）
- 3, リハビリテーション会場の提供（ラオス APL 施設を活用）
- 4, リハビリテーション研修生の選抜（ラオス APL 医療従事者職員から選抜）
- 5, 日本でリハビリテーション教育（植草学園大学にて実施）
- 6, ラオスにおいて研修生へのリハビリテーション実践教育指導
- 7, ラオス国の現地医療機関との連携
- 8, リハビリテーション設備の管理
- 9, リハビリテーションの管理報告の作成

以上のような内容で地区グローバル補助金を活用して VTT 活動を進めてまいります。

この事業は、協力団体は勿論、数多くのロータリアンのご支援の下で達成されます。

そしてラオス国においてリハビリテーションが各地域に展開され多くの若者がスキルアップを図り生業として携わり、継続することを目指していきます。



ラオス Lang Xang RC 新会長と第 3340 地区ガバナー



陸の孤島と呼ばれるラオス



植草学園リハビリテーション教育



ラオス Lang Xang RC メンバー



ラオス APL メンバーと

第11グループ ラーニングセミナー報告

第11グループ ガバナー補佐 金本 元章 (柏西 RC)

2025年10月24日(金)、第11グループのラーニングセミナーをザ・クレストホテル柏において、6クラブより計140名の参加を得て開催いたしました。

初めての試みですが、AIによる、開会挨拶・司会(進行)ではじまり、地区から4名の委員長さんをお招きし、単なる知識習得でなく世代・役職を超えクラブの運営・奉仕活動に活かす目的として開催されました。

第一部 講演会

テーマ:「ロータリーを楽しもう」

国際ロータリー第2790地区

理念委員会委員長 平塚新兵衛様

テーマ:時々つながるロータリーの魅力

国際ロータリー第2790地区

管理運営統括委員会委員長 松永達人様

テーマ:私が2790地区の役員を経験して

国際ロータリー第2790地区

会員増強・基盤向上委員会委員長 佐々木高治様

テーマ:多様な会員形態(パートナー会員・法人会員等々)新制度の説明

国際ロータリー第2790地区

フェローシップ・親睦活動委員会委員長 安田勝紀様

テーマ:趣味の同好会を活用した会員増強

第二部 パネルディスカッション

テーマ「未来の11グループのありかた、私たちが成長していくためには」

変革を問うテーマで、「伝統を守るではなく、伝統をつくる学びの場」と位置付け、上田かおりモデレーター主導のもと、ゲストの4委員長と金本ガバナー補佐を含めパネリスト5名から活発な意見が出され、また、質疑応答ではロータリー歴の浅い会員も理解することが出来たのではないのでしょうか。新しい世代や新しい考え方を受け入れ、クラブの進化を考える良い機会となりました。また、地区との情報の共有・交流をすることの重要性が強調されました。

今回のセミナーに参加協力いただきました、皆様にご場をお借りして感謝申し上げます。



パネルディスカッション



松永達人統括委員長 安田勝紀委員長 平塚新兵衛委員長 佐々木高治委員長



第8グループ ラーニングセミナー報告

第8グループ ガバナー補佐 北川 幸靖 (旭 RC)

10月26日(日)旭市商工会館3階において第8グループラーニングセミナーを約50名の参加のもと、開催いたしました。

テーマは「会員増強」とし、第一地域ロータリー会員増強コーディネーター補佐の大高司郎様を講師としてお招きいたしました。

講演内容は、

- ・クラブの会員現況
 - ・オープン例会とは
 - ・衛星クラブの設立
 - ・クラブ独自の会員種類
- でした。

まず、第8グループ各クラブの会員現況を解説していただき、オープン例会の重要性、衛星クラブの成功例、クラブ独自の会員種類では、1.シニア会員、2.家族会員、3.WEB会員、4.法人会員、についてお話しをいただきました。

大高様の基調講演の後、5つのグループに分かれて「会員増強」についてディスカッションをし、その内容を発表していただきました。

グループごとのディスカッションでは、とても活発な意見交換が行われておりました。



北川幸靖第8グループガバナー補佐



第一地域ロータリー会員増強コーディネーター補佐 大高司郎様



テーブルディスカッション



第3・第4グループ合同ラーニングセミナー報告

第4グループ ガバナー補佐 武田 勲 (市原中央 RC)

2025年10月28日(火)TKP 東京ベイ幕張ホールに於いて、第3・第4グループ合同ラーニングセミナーを開催し、グループ内13クラブ・会員178名が参加されました。

ラーニングのテーマを『ロータリーの魅力を伝えて会員増強』とし、第一部ではこのテーマに造詣の深い第1地域ロータリー会員増強コーディネーター田中久夫氏を講師と迎え、講演では経験に基づく候補者の発掘・勧誘、入会後のフォロー等のお話を頂きました。

氏の著書である「ロータリークラブに入ろう」(幻冬舎)は会員増強、会長の責務を分かり易く楽しく読める本なので、各クラブに数冊ずつ配布し、残りを頒布したところ即完売となりました。読む価値ある本として皆様にお勧めします。ちなみに12月には第2部としての新刊が出るそうです。

第二部は会員増強に関するテーブルディスカッション

を入会歴・クラブを均等に割り振り実施し、各会員の増強のアプローチ経験を活発に論議して貰い、クラブの現状、増強への考え・意見を取り纏めて、テーブルリーダーに発表していただきました。このディスカッションから会員増強へのヒントを得ていただけたら幸いです。

終了後良い講演だったとの、多くの声を頂き大変感謝しております。



セミナーの様子



第1地域ロータリー会員増強コーディネーター田中久夫氏

第2グループ ラーニングセミナー報告

第2グループ ガバナー補佐 岩山 修久 (船橋 RC)

2025年11月4日(火)16時より、東魁楼にて第2グループ・ラーニングセミナーが67名の参加で開催された。一般財団法人WINI 気象文化創造センター事務局長 三枝茂様をお呼びして、講演テーマ「気候変動これまで、いま、これから」サブテーマ(私達にも出来ること)でご講演いただいた。

何気ない日々の中で、気づかないまま地球環境へ悪影響を与えてしまってる事などを、ロータリアンとして見つめ捉えることが大事なのではと感じ、この様な演題で講師をお呼びした。45分間のご講演後、8テーブルで25分間のディスカッション、各テーブルから発表。約2時間の懇親会で閉会。

— 人間の欲望で便利に生きるスタイルを、価値観

を変える。—

— 清らかな水、緑樹を増やし地球を綺麗にして共に生きたい。—

講演をお聞きして分かったことは、地球規模の変動対策は政府・大企業に対処してもらわないと無理であろうこと。又、まもなくCO2を出さない為の新エネルギーに変わるであろうこと。しかしそれまでは私達が水道水や、電気の使い方などに気をつけるなど、小さな事を大事にして生活すること。

次の世代に、大切な地球を引き継ぎたいという思いを強くした講演であった。



講師紹介をする岩山修久ガバナー補佐



講師 一般財団法人WINI 気象文化創造センター事務局長 三枝茂 様



会場の様子



懇親会乾杯挨拶
第2グループガバナー補佐エレクト
高田洋志氏(鎌ヶ谷 RC)

第6グループ ラーニングセミナー報告

第6グループ ガバナー補佐 渡辺 淳一 (鴨川 RC)

11月4日(火)、「地域社会でのロータリーとは」の理解を深めるため、千葉大学阿部厚司先生とウェルネススポーツ鴨川の岡野大和アドバイザーによるパネルディスカッションと RLI ファシリテーターによるグループディスカッション・発表を行なった。最後に、漆原摂子バストガバナーより講評をいただいた。

パネルディスカッションでは、スポーツを通じての地域づくりに関連して、千葉県全体で関わっている阿部先生の事例紹介や学生の取り組みが話された。岡野アドバイザーからは、2019年に鴨川市に設立された(一社)ウェルネススポーツ鴨川のこれまでの経緯と小湊さとうみ学校(主に宿泊を伴うのスポーツ団体の受け入れ)の指定管理によって活動の幅が広がると同時に人材や財務が安定してきた経緯が報告された。

このパネルディスカッションにおいて、1) 地域の固有の特徴・資源や誇りを育む歴史を知ることがまず必要との説明、2) 市町村での広域連携や地域おこし協力隊と地元との連帯を深めるには、私心がなく見識を高くもった調停者が必要、3) 持続的な活動を持続的に行うには地元に着目した人・団体(組織)づくりが不可欠、それらの団体・組織は、地域が抱える問題解決を考え実行していく中でマネジメント力が磨かれる、4) 地方の成長の鍵は農漁林業、そして産業の6次化



パネラーの皆様

が必要、5) 学生たちに伝えているのは、就職口が少ない地方では、まず好きなことを仕事にし、そして復業で収入の安定、という議論がなされた。

グループディスカッションではさまざまな議論が深められた。時代の変化に伴い、地域の問題は移り変わるので、柔軟にその問題解決に向けて地道な活動を行うことが指摘された。また、職業を通じて、地域に貢献し、人材育成を行うことにより、ロータリーは地域づくりに寄与できるという意見があった。地域の活性化に向けて、グループ全体での活動を考えたいとの意見もあった。これらの議論を通じて、さまざまなネットワーク(人とつなげる、つながる)を持つ地元密着企業のロータリアンは、地域づくりへの社会的貢献に寄与できる可能性を強く感じる事ができた。

最後に、第6グループがある房総地域が抱える人口減高齢化という大きな課題に関するパネラーからの有意義な意見や、グループディスカッションでの能動的な意見交換について、漆原バストガバナーから前向きなコメントを頂いた。



パネルディスカッション



グループディスカッション

第5グループ ラーニングセミナー報告

第5グループ ガバナー補佐 渡邊 慎司 (木更津東 RC)

11月7日(金)に第5グループのラーニングセミナーを木更津商工会館研修室にて開催いたしました。当日は44名の参加を得て「ロータリアンとの輪を広げて、ロータリーを楽しもう」をテーマに実施いたしました。

第1部として富津シティロータリークラブの窪田謙会長、君津ロータリークラブの鈴木荘一会員、木更津東ロータリークラブの石田亨会員によるパネルディスカッションを行い、他クラブへの参加や、姉妹クラブとの関り、地区委員会への参加のきっかけや、委員会メンバーとしての経験について語っていただきました。

第2部では参加者を7グループに分けディスカッションを行いました。まずはグループメンバーの自己紹介、ロータリーに入会するきっかけや、入会してからのロータリーで感じたこと、またパネルディスカッションの感想や、他クラブへのメイキャップの方法などについてディスカッションを行い、「第5グループ内のクラブ同士が、他ク

ラブの会員を卓話に招き、他の会員も卓話者と一緒にクラブを訪れる」、「グループ内で聞いてもらいたい卓話についてアナウンスをして来てもらう」、「会員の施設を利用してグループ全体で花見を実施する」など、様々な意見が出てきました。

入会歴の浅い会員も多く、友人知人を増やすことにより、ロータリーが楽しくなる事を感じていただけたのではないのでしょうか。今後もロータリーを楽しむように積極的に参加していただきたいと思っております。



5G パネルディスカッション 松岡・鈴木・窪田・石田

第12グループ ラーニングセミナー報告書 第12グループ ガバナー補佐 杉山 智基 (八千代 RC)

当グループのラーニングセミナーは11月8日(土)、午後2時から4時半まで佐倉市のウィシュトンホテル・ユーカリにて開催されました。

当日は第1部として当地区パストガバナーでもあり、第一地域ロータリー公共イメージコーディネーターの寺嶋哲生様に「公共イメージの変革による会員増強」と題してご講演をいただきました。パワーポイントを使用してロータリークラブの誕生から現在に至る組織の変遷やRIの奨める行動計画等のご説明を分かりやすくお話いただきました。

また、今年度時田清次ガバナーが進めている「八犬伝プロジェクト」に於いて、寺嶋様が理事長を務められている財団法人摘水軒記念文化振興財団所蔵の刀勢画等多くの文化財を一年間通してお貸出しいただいている事や、プロジェクトの意義についてもお話を頂きました。大変、有意義なご講演だったと思います。

コーヒーブレイクをはさみ午後3時から、第2部の各テーブル6名程度に別れてグループディスカッションを「Grow Rotaryの実現に向けて」と題して約1時間程度、活発にディスカッションが行われました。各テーブルからディスカッションいただいた内容の発表を経て、最後にパストガバナー橋岡久太郎様に講評を頂き、定刻に終了することが出来ました。ご講演をいただいた寺嶋哲生様及び橋岡久太郎様、ご出席いただきました会長幹事、総勢約80名会員の皆様に感謝申し上げます、セミナー報告とさせていただきます。



グループディスカッション風景



12G ラーニングセミナー
ガバナー補佐杉山挨拶



寺嶋哲生パストガバナー
の講演



橋岡久太郎パストガバナー
の講演



第13グループ ラーニングセミナー報告 第13グループ ガバナー補佐 石井 弘 (松戸西 RC)

第13グループは、11月11日(火)に、ガバナーエレクト森島弘道(新千葉 RC)様を講師に迎え、ラーニングセミナーを開催した。

第一部では、「私の大好きなロータリー」という題目で、森島ガバナーエレクトによる基調講演を行った。入会の経緯、ロータリー経験や、先輩の教え、ロータリーにより救われた事等を拝聴し、会員にとって研修になるだけでなく、森島ガバナーエレクトの人柄を身近に感ずることができる有意義な講演となった。特に新千葉 RC による「先輩の教え」は、ロータリー歴の浅い会員だけでなく、ベテラン会員への教えとしても聞くことができた。口頭による「先輩の教え」は重要だが、ネットや情報化社会の発展による大量情報の波が、こうした研修を、埋もれさせる遠因となってい

るのかもしれないと「気付き」を頂いた。

第二部では、「各クラブ クイズ対抗戦」を行った。ロータリーに関するクイズを、各クラブの代表者2名が解答をして、総点数を競った。時には、「お助けカード」を用い、回答をクラブ会員に代弁してもらい、会場一同、気の抜けない、クイズ大会となった。優勝は、満点を獲得した長江曜子会長が率いる松戸中央 RC となり、森島ガバナーエレクトよりトロフィーが授与された。

楽しみながらロータリー研修ができましたこと。また講演を頂いた森島ガバナーエレクト、そして参加していただいた全ての会員の皆様にこの場を借りて御礼を申し上げます。



5クラブ対抗 クイズ大会



森島弘道ガバナーエレクト
講演の様子



優勝 松戸中央 RC 長江曜子会長
(長江会長全問正解)

八犬伝がつかないだ絆と光のポリオデー

ロータリーポリオプラス委員会 委員長 小椋 伸也 (松戸北 RC)

今年のポリオデーは、時田清次ガバナー肝いりの「八犬伝プロジェクト」のクライマックス。最終展示日となる10月26日、館山城八犬伝博物館での開催に合わせ、地元のお祭り「館山城秋祭り」も同時開催され、ロータリーの活動とポリオ根絶を市民に知ってもらう絶好の機会となりました。地元の子ども太鼓40名に加え、特別ゲストのkumiさん、川島あいさんまで揃い、最後にはスカイランタンの打ち上げという豪華な内容。まさに「八犬伝がロータリーを呼んだ日」と言っても過言ではありません。

しかし、ここから八犬士並みの試練がやってきます。イベント1週間前の天気予報は雨。3日前には大雨予報に…。

そこからロータリーの底力が発揮され、急遽雨天対応を検討し、2日前には完全に室内へ移行する大胆な決断。準備チームは「八犬士より動きが早い」と言われたとか言われなかったか。

迎えた当日。朝は曇り、午後には雨予報。「ポリオデーに雨は降らない」という密かなジンクスも、今回はさすがに勝てませんでした。それでもロータリアンは悪天候をものともせず次々と会場へ。到着するたびに「八犬伝博物館行ってきたよ」「大変だったね」「よくここまで準備したね」と温かい声をかけてくださり、これだけで胸が熱くなりました。

来場者は、館山市長をはじめ行政関係者、八犬伝ゆかりの里見氏の血筋にあたる里見香華氏、多くのロータリアン、米山奨学生、学友など、総勢300名以上。まるで映画のクライマックスのような豪華キャストがそろい、いよいよイベントがス

タート。ガバナーの挨拶に続き、kumiさんと川島あいさんの歌とトークで会場の空気は一気に温まりました。

そしてクライマックスのスカイランタン。会場が暗転し、ランタンの灯りだけが静かに揺れる幻想的な空間に。カウントダウンとともに「ポリオ根絶への想い」をのせて、ランタンが一斉にテイクオフすると、子どもたちも奨学生もロータリアンも笑顔に包まれ、雨予報だったことすら忘れるほどの美しい時間が流れました。まさに「困難を受け入れてこそ生まれる輝き」を象徴する瞬間でした。

この成功は、八犬伝プロジェクトに協賛くださった皆様、地元第6グループの皆様、館山 RC・館山ベイ RC の皆様の多大なるご尽力、そして参加してくださった全ての皆様、ロータリアンの皆様のおかげです。ロータリーの友情、そして超我の奉仕の精神を心から実感させていただきました。

大勢で時間を共有し、一つの目的に向かって協力できること。これは簡単なようで、実はなかなか得られない経験です。それを可能にするのが、私たちロータリアンです。私事ではありますが、皆様のおかげで「Grow Rotary」を実感することができました。心より感謝申し上げご報告と致します。

本当にありがとうございました。



ランタン打ち上げの様子



時田清次ガバナー



歌手の川島あい様



歌手のkumi様



館山市長から感謝状を受け取る石川良教会長 (館山 RC)

ロータリー希望の風支援事業・八犬伝プロジェクト付帯事業 「伝統ある話芸」に参加して

月信委員会 委員長 田島 修 (市原中央 RC)

11月1日、千葉県教育会館で開催された「伝統ある話芸」に参加し、講談と落語を鑑賞しました。前半の講談では、講談師の神田山緑氏と神田山兎氏がプロジェクターを使いながら、講談の歴史や真打までの階級や、演目の幅広さを解説しました。古典から『シティーハンター』『名探偵コナン』『ガンダム』まで、多彩な内容が講談で語られることが紹介され、講談が落語や浪曲と並ぶ日本の伝統的な話芸であることを理解しました。続いて『南総里見八犬伝』の芳流閣の戦いの一節が臨場感たっぷりに語られ、講談ならではの迫力と魅力を強く感じる講演でした。

後半の落語では、参遊亭遊助氏が米山梅吉の人生を軽妙かつ丁寧に演じ、笑いと感動の両面を楽しめました。東京ロータリークラブ創設や米山梅吉の生い

立ち・人柄・信念・社会奉仕への情熱が伝わり、歴史的事実だけでなく彼の精神や生き方を理解できました。ガバナー役と米山記念奨学生役との掛け合いも印象的で、落語ならではのテンポとユーモアが感じ取れました。オチの「ロータリークラブも日本酒の麹菌も“奉仕(胞子)”が大事」という一言で会場は大きな笑いに包まれました。



伝統ある話芸に触れる

ロータリー重点分野「環境」を具体的に学ぶ機会！

社会奉仕委員会 委員長 廻 辰一郎 (千葉南 RC)

11月2日開催の社会奉仕セミナーは、ロータリー重点分野「環境」に焦点を当て、専門家の皆様に参加いただきました。会場である植草学園からは「植草共生の森」の取り組みを紹介いただき、実際に森の散策を通じて多様な生物との共生を肌で感じました。環境省関東地方環境事務所地域生物多様性増進室の原澤翔太様から2030年までに国土の30%以上を生態系の保全エリアとして守る「30by30」目標の背景と具体策、30by30の重要施策である自然共生サイト制度の紹介などのお話をいただきました。続いて、君津市経済環境部環境保全課 課長小松毅様・内山緑地建設株式会社君津事業所齋藤依里様から自然共生サイト「君津グリーンセンター」の成り立ちと実践、地域との協働による環境教育など行政と企業が共に進める具体的な環境保全の実践事例を紹介いただきまし

た。さらに、株式会社竹中工務店技術研究所地球環境グループ長古川靖英様より印西市にある自然共生サイト「調の森 SHI-RA-BE」における雨水浸透を活かした都市熱対策、多機能グリーンインフラ設計、生物多様性モニタリング技術など、先進的な環境技術についてお話をいただきました。いずれの講演も環境保全を実践する専門家からのお話で普段は考えていない・触れていないことに参加者の皆さんも聞き入っていました。温暖化など環境問題が深刻化していく未来に向けて実際に行動しなければならない状況にあることを感じるとともに自然や生物との共生を図ることのできる生活環境・都市環境の構築も実現できる可能性を感じました。セミナーを通じて「環境」に関する知見や意識を深め、ロータリー活動での実践に生かすきっかけになればと考えております。



クラブ活性化セミナー報告 (地区研修系三委員会主催)

地区ラーニングファシリテーター 諸岡 靖彦 (成田 RC)

11月18日(土)、理念委員会(平塚新兵衛委員長)、ラーニング委員会(池田勝之委員長)、RLI委員会(大野雅章委員長)が合同でクラブ活性化に資する情報提供を行なう「クラブ活性化セミナー」を開催しました。地区内33クラブから53会員の参加がありました。少数でしたが、密度の濃い、熱い討論が交わされました。

今回のセミナーでは、「ロータリーの友」に連載中の「ロータリーあるある相談室」に範を取り、平塚理念委員長がオリジナルで考案したwork-shop:「こちらロータリー相談室2790」という仮想空間で、何処のクラブでもありそうな話題をテーマとして、賛成(推進)する立場と反対(打止め)の立場で討論するディスカッション・ゲームを楽しんでいただきました。

参加者は8つの円卓に分かれて、ファシリテーターが進行し、第1セッションでは『例会の座席を抽選で決めることの是非』を、賛成(青札)/反対(赤札)に分かれて、自分の考えと違っていても、札の色で決められた立場で、賛成/反対の理由と背景を考えて討論します。兎角、人には「思い込み」や「un-conscious bias = 無意識の偏見」があるもの、(予想通り)何処のテーブルも熱気に包まれました。ゲストの友誌・野崎恭子編集長も飛び入り参加し、楽しんでいました。

第2セッションは、実際に友誌の「あるある…」に掲載された同じテーマで、「地域で活動するユーザーを会員にしよう…」というケース。

第3セッションは、「地区大会で見たガバナーの雄姿に憧れ、ガバナーを志した新会員!どう育成しますか…」

さて、「ロータリーの友」9月号(横組み p.12~13)で、時田清次ガバナーと地区ロータリーの友委員会24-25代表委員の海寶勘一さんと25-26代表委員の西村芳雄さんが本セミナーの「予告」をしています。その後セミナーに編集長をお招きしよう!と企画が進み、野崎編集長の登場となった次第です。野崎さんは編集長に就任、誌面に何かすっきりしない思いを抱えていた、と言うのです。いわく「正統派」ロータリアンが集う友誌・編集委員会では「良いことづくめ」の記事ばかり取り上げられる、少しは息抜きの記事やコラムが在っても…、と考え半年かけて説得して、「あるある相談室」が日の目を見たとのことでした。

セミナーの締めくくりは、三委員会・各委員長から個々のロータリアンの学びと、クラブ単位のラーニングにMy Rotaryが有効であること、クラブを超えて友人・知己が増えて、自クラブのD・E・Iが客観化できる視点が得られるRLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)に参加する効用について、詳しい紹介がありました。

なお、「ワークショップ:こちらロータリー相談室2790」に関心のあるクラブやグループからのお問い合わせは、研修系三委員会/ガバナー事務所にて承ります。



ごあいさつ
時田清次ガバナー



ごあいさつ
森島弘道ガバナーエレクト



ごあいさつ
尾崎裕一ガバナーノミネー



セミナー趣旨説明 諸岡 靖彦
ラーニングファシリテーター



特別講話 ロータリーの友
編集長 野崎 恭子 様



RLI委員会発表
大野雅章委員長



「ワークショップ『こちらロータリー相談室2790』」



ラーニング委員会発表
池田勝之委員長



理念委員会発表
平塚新兵衛委員長



意見交換中



ディスカッション・ゲーム



ディスカッション・ゲーム



ディスカッション・ゲーム



講評 梶原等バストガバナー

地区管理運営統括セミナーを終えて 管理運営統括委員会 委員長 松永 達人 (富里 RC)

国際ロータリー第 2790 地区管理運営統括委員長を拝命しております、富里ロータリークラブの松永達人です。

先日、11月25日(土)に第 2790 地区管理運営統括セミナーが無事終了いたしました。TKP ガーデンシティ千葉にて開催し地区内クラブから 190 名の皆様に参加いただき、また懇親会には 80 名の参加をいただきまして、盛会のうちに無事終了いたしました。ご多忙の中、遠方よりご参加いただいた皆様、そして準備に尽力した当統括委員会メンバー全員に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

セミナーのハイライト基調講演には国際ロータリー第一地域コーディネーター補佐 (ARMC) である大高司郎様をお招きし、「多様な会員形態とアプローチ Grow Rotary」という当地区の会員増強についてお話いただきました。当地区の月ごとの会員入会数や、退会数、年毎のデータなども興味深いお話ばかりで参加者の皆様にも大高様の熱意が伝わる講演となりました。クラブの会員増には入会数だけでなく、退会数も計画に含む大切さ、また衛星クラブの立ち上げに各クラブの具体的な展望の必要性等、私自身も大変勉強させていただきました。その後、当地区の佐々木高治会員増強・基盤向上委員長が当地区の 100 名純増について詳しく説明があり、この決意を地区全体で共有できました。永野知英広報・公共イメージ向上委員長には「第 2790 地区八犬伝プロジェクト」について熱く語っていただき、安田勝紀フェローシップ・親睦活動委員長には特に第 2790 地区同好会を通じたフェロー

シップの深化について発表がありました。その後、参加者各テーブルにおいて「クラブの魅力を上げ会員増強につなげるには」のテーマで長時間語り合っていました。

第 2 部ではフェローシップ・親睦活動委員会主導で懇親会を行い、地区内皆様の関係がより深まったと感じられました。

今回のセミナーは管理運営統括委員会全員で取り組むこと。それが年度当初からの計画でした。何度も会議を重ね、どうしたら参加者にとって意義あるセミナーになるか?を念頭に委員会メンバーが一丸となってセミナーを開催することができたことに大きな成果を感じられました。

管理運営統括委員会は、3委員会(会員増強、公共イメージ、親睦)にて構成されています。クラブ運営の屋台骨の委員会とも言えます。外部への奉仕というよりもクラブへの奉仕、同じ仲間であるロータリアンへの熱い奉仕の心が参加者の皆様から感じられました。

今後、地区管理運営統括委員会は、皆様からいただいた意見、アイデアをもとに、今まで以上のクラブへの応援を目指し、運営してまいります。今年度残りの期間、どうぞご支援ご協力をお願い申し上げます。

YouTube
「管理運営統括セミナー」



点鐘 松永達人 管理運営統括委員長



国際ロータリー第一地域コーディネーター補佐 大高司郎様



佐々木高治 会員増強・基盤向上委員長



安田勝紀 フェローシップ・親睦活動委員長



会場の様子



乾杯
松永達人 管理運営統括委員長



締めの挨拶
佐々木宜雄 管理運営統括副委員長



永野知英 広報・公共イメージ向上委員長

八犬伝プロジェクト便り⑤ (千葉市美術館) 青少年プロジェクト統括委員会 委員長 田村 隆治 (八千代 RC)

2025年11月1日(土)、ロータリー希望の風支援事業の一環として「伝統ある話芸」を開催いたしました。本事業は八犬伝プロジェクト付帯事業でもあり、日本の古典文学『南総里見八犬伝』や『米山梅吉氏』を題材とした講談・落語を鑑賞し、話芸の魅力伝えるとともに、次世代への文化継承を目的としました。

中心となったのは講談師の神田山緑氏・神田山兎氏、そしてベンチャー落語家として注目を集める参遊亭遊助氏であり、三氏による口演は臨場感あふれる語りと斬新な切り口で参加者を物語の世界へと誘い、歴史的背景やその意義への理解を深める機会となりました。参加者からは「物語に引き込まれた」「話芸の奥深さを知った」など好評の声が寄せられ、特に若い世代が日本の伝統文化に触れる貴重な場となったことは大きな成果です。

また、開催日は本年度地区が推進する八犬伝プロジェクトが千葉市美術館で展示されており、房総ゆかりの物語と歴史遺産に触れる機会にもなりました。

さらに、皆様からいただいた登録料の一部を希望の風奨学金へ支援させていただいたことをご報告申し上げます。

今回の事業を通じ、文化芸能の魅力を広く伝えるとともに、地域文化の振興と伝統芸能の発展に寄与することの大切さを学ぶことができました。最後に、ロータリークラブおよび関係者の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます、本事業が希望の風を次世代へとつなぐ架け橋となることを願い今後も活動してまいります。ありがとうございました。



神田山緑氏



神田山兎氏



参遊亭遊助氏



感謝のお手紙



千葉市美術館 展示物 伏姫



展示物説明書き



伝統ある話芸 会場の様子



千葉市美術館



ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会
 会長宇佐見透氏から感謝状を受け取る時田清次
 ガバナー

ガバナー公式訪問クラブ紹介

ローターアクトクラブ合同

9/21



地区代表
中島広貴
(習志野中央RAC)

銚子商工会議所で開催しました第二回会長幹事会に時田清次ガバナーにお越しいただきました。現状活発に動いているRACはキーマンがいるので次世代のキーマンを育ててほしい。現状のキーマンはロータリアンの子息、息女となっているため、別のパターンを模索してほしいとのガバナーから見たRACへの課題と解決策についてお話を伺う事ができました。寄稿をお読みの方でRACのキーマンとなりうる候補者がいらっしゃいましたら我々にご紹介ください。

習志野ロータリークラブ

9/24



会長 青木達也

2025年9月24日(水)、時田清次ガバナーをお迎えするガバナー公式訪問例会が開催されました。例会前の懇談会で、当クラブの活動実績や課題などについて率直な意見交換を行い、また、例会でのディスカッションでも充実した意見交換ができました。時田ガバナーからは当クラブが申請を行ったグローバル補助金プロジェクトが承認を受けたことについてご祝意を頂きました。当クラブとしっかり実施につなげたいと考えております。

鎌ヶ谷ロータリークラブ

9/25



会長 飯嶋孝明

会員間の親睦がとても活発な、和気あいあいとしたクラブです。入会間もない若手でも、ロータリー歴の長いベテランと楽しく話せる雰囲気のアットホームで居心地のよいクラブだと思います。当クラブは、会員の平均年齢が60歳未満と比較的若いのが特徴です。現在の会員数は23名ですがもう少し会員増強を行いたいところです。毎週木曜日の昼に鎌ヶ谷カントリークラブで例会を行っています。是非メーカーアップにお越しください。

千倉ロータリークラブ

9/26



会長 鈴木健史

当クラブは1965年に49名で創立されました。しかしながら、現在は6名の会員と少し寂しい状況です。委員会活動もままならず、第6グループの集まりにも少人数しか参加できていません。今は、館山ロータリークラブさんの活動と一緒に参加させていただくことで、かろうじて奉仕活動を行っています。しかし、先日の時田清次ガバナー訪問でのグループディスカッションの中で、新しい会員さんから、大きなことでなくても、自分たちでできる身の丈に合った地域への奉仕活動をしたらどうかという意見が出ました。衝撃を受けました。今後は小さなことでもこつこつと活動していきたいと思います。

千葉緑ロータリークラブ

9/30



会長 土橋昌江

今年度クラブテーマ「つながりと奉仕」カンボジアの学校支援を柱に事業を展開。長年継続するチャリティゴルフは、クラブの看板事業として定着し、地域貢献の重要な機会となっています。また、ゴルフ同好会をはじめ親睦活動も活発で、昨年度は3名の新会員を迎えました。今年度も、同好会の魅力を活かした会員増強に力を注いでいます。現在、会員数は26名と小規模ながら、互いを思いやる温かな絆がクラブの原動力です。

成田コスモポリタンロータリークラブ

10/1



会長 高木正尊

平成5(1993)年にチャーターメンバー47名によって創立されて以来、現在73名を擁す。明るく和やかな中にも、筋を通す気質の会員が揃う。親睦と奉仕を通してロータリーを本音で語り合い、その精神と理想を同じくし共に前進、時には立ち止まったり。女性会員を増やしながら、今年度あと4名の会員増強に向け邁進中。

RAC 合同、習志野 RC、鎌ヶ谷 RC、千倉 RC、千葉緑 RC、成田コスモポリタン RC、鋸南 RC、館山ベイ RC、船橋西 RC、袖ヶ浦 RC、松戸西 RC、木更津東 RC

鋸南ロータリークラブ

10/2



会長 清水一成

10月2日、ガバナー公式訪問には最高な日でした。鋸南ロータリークラブは来年60周年を迎える古いクラブです。南房総に位置しそして目の前には東京湾が広

がり例会場からは日本一の富士山が望めます。そして普段の例会でも食べている名物の海の幸のランチを時田清次ガバナーと、来訪者の皆さんが「旨い!」と平らげました。今日の例会は上手くいくな・・・なんて思いましたが、本当に順調に例会が進み、そして目標に掲げる「よいことのために手を取りあおう」をテーマにディスカッションをしました。当クラブは日頃からディスカッション形式の話し合いをしており、この日も「ロータリーにとって良いこととは?」と熱の入るディスカッションが行えました。

館山ベイロータリークラブ

10/2



会長 田邊 敬

今年度創立33年を迎える会員数28名のクラブです。会員相互の繋がりを大事に親睦を深めながら活動しております。

社会奉仕事業として献血活動、ごみゼロ運動を実施し、青少年奉仕事業では中学生の英語発表会や少年野球大会、バレーボール大会にも地域と連携して積極的に取り組んでおります。またこれ以外にも新規奉仕事業を計画し、チャレンジしていきたいと考えております。

船橋西ロータリークラブ

10/3



会長 高橋久子

新入会員歓迎会を兼ねて久しぶりの愛酒会(お酒だけでなく料理を楽しむ)が

開かれ、座席は♠♥♣♦で。そんな親睦活動も大事にしながら奉仕活動も視点を変えながら継続しています。「自由闊達な風土、新しい発想で挑戦する品格あるクラブ」をビジョンとして掲げ、3か年計画が動き出しています。目指している姿は“活気溢れるロータリー活動を一人ひとりが楽しむこと”

さあ、もっともっと楽しみましょう!!

袖ヶ浦ロータリークラブ

10/6



会長 荒木行雄

袖ヶ浦 RC の今年度スローガン「楽しんで奉仕をしよう」のもと、地区

補助金を活用したプロジェクト「つながる食卓〜障がいのある子どもたちの外食応援〜」を実施しました。長く続けていけるようにしたいと考えています。その他奉仕活動、会員同士や他クラブとの親睦活動も積極的に行い、これからも和やかで楽しく活気があるクラブを継続していきたいと思っています。

松戸西ロータリークラブ

10/7



会長 杉山由祥

本年度、当クラブは40周年の節目を迎えるとともに、ガバナー補佐を輩出しております。ホストクラブとして、第13グループのラーニングセミナー、IM、5クラブ合同ゴルフ大会など、交流と学びの場を積極的に企画・運営し、ガバナー補佐を支えて参ります。40周年の節目に先人達が築かれてきたクラブの歴史を振り返り、「なぜ我々はロータリアンなのか」という命題を考えながら、楽しく充実した例会を数多く企画し、会員の皆様が誇りと喜びをもって活動できるクラブづくりを進めてまいります。そして、未来のロータリアンとの出会いを大切に、会員増強に力を注いでおります。

今年度、当クラブは40周年の節目を迎えるとともに、ガバナー補佐を輩出しております。ホストクラブとして、第13グループのラーニングセミナー、IM、5クラブ合同ゴルフ大会など、交流と学びの場を積極的に企画・運営し、ガバナー補佐を支えて参ります。40周年の節目に先人達が築かれてきたクラブの歴史を振り返り、「なぜ我々はロータリアンなのか」という命題を考えながら、楽しく充実した例会を数多く企画し、会員の皆様が誇りと喜びをもって活動できるクラブづくりを進めてまいります。そして、未来のロータリアンとの出会いを大切に、会員増強に力を注いでおります。

木更津東ロータリークラブ

10/8



会長 吉田和義

木更津東 RC は木更津総合高校インターアクトクラブを提唱し、地元のボーイスカウト・

ガールスカウトと連携した、他にはないユニークな青少年奉仕事業を展開しています。年末にはインターアクトと歳末募金を行うのが恒例です。今年度はクラブ初の試みとして小学校の一角に大豆畑を作り、児童と共に種まきから収穫、味噌作り、試食までを体験するプログラムを実施中です。今後も地域に根ざした奉仕事業を進めてまいります。

60周年記念事業・親睦ボウリング大会(9/17) 報告

八街ロータリークラブ 会長 小澤 孝延

八街ロータリークラブは、1966年(昭和41年)5月22日に創立され、今年度、輝かしい60周年を迎えました。昨年度には60周年記念事業の一環として、第97回春の選抜高校野球大会に出場した千葉黎明高等学校野球部への応援を実施いたしました。本年度は、60周年記念事業実行委員長を中心に、先輩方から受け継いだ歴史と伝統ある当クラブを、より良い組織として次世代に承継していくための様々な事業を展開してまいります。

9月17日には、八街ロータリークラブ史上初の試みとなる、会員ご家族も対象とした「親睦ボウリング大会」を開催いたしました。会員14名とご家族のお子様2名の計16名が参加し、ストライク、スペア、ゲーターが出るたびに、一投ごとに歓声が上がり、大いに盛り上がりました。和気あいあいとした雰囲気の中で、「友情」と「親睦」が深まる、思い出深いひとときとなりました。今回のボウリング大会は、会員同士はもちろん、ご家族との交流を深める良い機会となりました。今後も、このような親睦を深めるイベントを企画し、

会員の皆様にとってより魅力的なクラブとなるよう努めてまいります。八街ロータリークラブは、60周年を機に、地域社会への貢献をさらに強化していくとともに、次世代を担う青少年の人財育成にも積極的に取り組んでまいります。今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



投球風景



投球風景



参加賞と豪華景品

ポリオ・SDGs 運動会 開催報告

ローターアクト 地区代表 中島 広貴 (習志野中央 RAC)

2025年10月26日(日)、千葉経済短期大学にてポリオ・SDGs 運動会を開催しました。今回は友好地区、ロータリアン含め総勢21名の方にご登録いただきました。

本運動会はSDGs 運動会として毎年地区RA主催で開催をしておりましたが、本年度よりポリオも踏まえた内容に昇華しました。競技としてはポリオワクチン投与の必要性を学べるポリオ・ドッジビー(ドッジボールをフリスビーで行う競技)やポリオが自然感染し続けているアフガニスタンまでの6300kmにちなんだポリオ・風船バトミントンなどポリオに関する競技を追加し、ロータリーファミリーとしてポリオ根絶に向けた活動が

できました。

今回会場にポリオ募金箱を設置し、得られた募金はロータリーポリオプラス委員会に寄付予定となります。



寄付者紹介 (敬称略)

叙勲・褒賞・表彰 (敬称略)

旭日小綬章



篠塚 泉
(千葉 RC)

黄綬褒章



福岡 秀実
(松戸西 RC)

ロータリー財団寄付

メジャードナー (財団)



高田 新也
(柏 RC)
MD レベル 1

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



塚本 英夫
(柏西 RC)
13 回



高田 新也
(柏 RC)
9 回



志田 延子
(茂原中央 RC)
6 回



林 康博
(成田コスモポリタン RC)
6 回



小林 宏子
(茂原中央 RC)
5 回



高橋 久子
(船橋西 RC)
3 回



横堀 喜一郎
(茂原中央 RC)
3 回



小沢 恒夫
(茂原中央 RC)
3 回



中村 憲太郎
(茂原中央 RC)
3 回



荒井 賢二
(茂原中央 RC)
3 回



山岸 満佳
(茂原中央 RC)
1 回



神明 重美
(茂原中央 RC)
1 回



村田 宏之
(茂原中央 RC)
1 回

新ポール・ハリス・フェロー



飛留間 和紀
(茂原中央 RC)
1 回



武田 大輔
(茂原中央 RC)
1 回



片岡 太
(茂原中央 RC)



居村 龍二郎
(茂原中央 RC)



中村 健太
(茂原中央 RC)



杉江 敏矢
(茂原中央 RC)



仲井 琢磨
(茂原中央 RC)



渡邊 正伸
(茂原中央 RC)

ポリオ・プラス



生松 大典
(茂原中央 RC)



新沢 弘樹
(茂原中央 RC)



正林 宏平
(茂原中央 RC)



松澤 宏
(成田コスモポリタン RC)



落合 一美
(柏 RC)



高田 新也
(柏 RC)



長谷川 秀夫
(柏 RC)

年次基金シェア

米山功労者



小石 裕久
(船橋西 RC)
19 回



林 康博
(成田コスモポリタン RC)
8 回



前田 昌男
(船橋西 RC)
6 回



高橋 竜一
(松戸東 RC)
5 回



安宅 照男
(八千代 RC)
4 回



三井 啓久
(八千代 RC)
4 回



高橋 久子
(船橋西 RC)
3 回



稲山 雅治
(八千代 RC)
3 回



佐藤 博章
(船橋西 RC)
1 回



佐久間 勇治
(八千代 RC)
1 回



佐々木 俊一
(八千代 RC)
1 回



江口 茂勇
(八千代 RC)
1 回



花島 文成
(八千代 RC)
1 回



高松 幸司
(松戸東 RC)
1 回

新ロータリアン (敬称略)



清宮 貴弘
(東金ビュー RC)
建築
10月1日



植田 和宏
(松戸 RC)
テレビ放送
10月15日
旅行



砂川 久美子
(松戸 RC)
証券業
10月15日
ゴルフ
トレーニング



井木 永悟
(袖ヶ浦 RC)
食品製造業
11月10日



中山 晃一
(松戸 RC)
呉服小売
11月19日
旅行 書道



土屋 真
(松戸 RC)
不動産管理
11月19日
ゲーム

物故会員 (敬称略)



鴨狩 睦 (千葉若潮 RC)
逝去日: 2025年9月24日 (享年73歳)
ロータリー歴:
2013-14 クラブ会長

国際ロータリー第 2790 地区 (千葉) 例会出席率・会員数報告 (2025 年 10 月末分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2025 7/1との 増減	
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川	100.00	3	33	5	0	38	1	
	市川東	100.00	3	29	3	0	32	0	
	市川南	79.80	4	21	2	0	23	0	
	浦安	72.50	4	23	2	0	25	1	
	市川シビック (会員数は市川シビックローズRSC含む)	85.10	2	29	0	0	29	△1	
	浦安ベイ 平均	80.38	3.17	24.17	2.50	0.00	26.67	2	
第2グループ	船橋	78.89	3	31	0	0	31	2	
	船橋西	87.50	4	18	6	0	24	0	
	鎌ヶ谷	78.21	4	23	0	0	23	0	
	船橋東	82.84	4	17	2	0	19	0	
	船橋南	97.50	4	9	2	0	11	1	
	船橋みなと 平均	91.29	2	11	2	0	13	0	
第3グループ	千葉 (会員数は千葉コネクストRSC含む)	67.60	3	125	3	0	128	13	
	新千葉	46.12	5	58	0	0	58	0	
	千葉西	92.86	3	40	6	0	46	2	
	千葉中央	77.00	3	22	3	0	25	2	
	千葉幕張	93.75	4	27	5	0	32	2	
	千葉東	70.48	3	21	3	0	24	1	
	千葉若潮	54.84	3	33	2	0	35	△1	
	平均	71.81	3.43	46.57	3.14	0.00	49.71	19	
第4グループ	千葉南	93.75	4	52	4	0	56	1	
	市原	49.11	2	84	5	0	89	0	
	市原港	88.33	4	28	4	0	32	1	
	市原中央	89.16	4	29	1	0	30	△1	
	千葉北 平均	60.48	4	27	4	0	31	3	
第5グループ	千葉緑	46.60	4	24	2	0	26	0	
	木更津	78.35	4	21	5	0	26	3	
	上総	69.23	2	13	1	0	14	△2	
	富津中央	57.94	4	30	7	0	37	△1	
	木更津東	62.83	4	39	5	0	44	△1	
	君津	68.19	3	45	6	0	51	△3	
第6グループ	袖ヶ浦	81.52	3	21	2	0	23	1	
	富津シティ	72.00	4	14	2	0	16	1	
	平均	70.01	3.43	26.14	4.00	0.00	30.14	△2	
	館山	66.17	4	45	4	0	49	1	
	鴨川	68.37	6	27	2	0	29	1	
第7グループ	勝浦	83.75	2	37	3	0	40	1	
	千倉	66.67	1	3	3	0	6	0	
	鋸南	61.53	3	12	1	0	13	0	
	館山ベイ 平均	68.52	4	28	0	0	28	1	
	茂原	69.17	2	3.33	25.33	2.17	0.00	27.50	4
	東金	71.81	2	50	6	0	56	0	
	大原	68.70	3	25	3	0	28	1	
	大原	90.00	4	9	1	0	10	0	
第8グループ	大多喜	61.76	3	10	3	0	13	2	
	成田空港南	61.76	3	10	3	0	13	2	
	成田空港南	68.52	2	18	0	0	18	1	
	茂原中央	68.83	4	28	3	0	31	1	
	大網	76.92	3	22	3	0	25	△2	
	東金ビュー 平均	82.00	3	9	1	0	10	1	
第8グループ	銚子	73.57	3.00	21.38	2.50	0.00	23.88	4	
	銚子	90.23	5	31	3	0	34	0	
	旭	74.90	2	35	3	0	38	1	
	八日市場	52.72	4	31	3	0	34	0	
	銚子東 平均	89.60	4	25	3	0	28	0	
平均	76.86	3.75	30.50	3.00	0.00	33.50	1		

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				2025 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計	
第9グループ	佐原	76.98	4	42	0	0	42	1
	多古	65.00	4	17	0	0	17	0
	小見川	82.21	5	23	1	0	24	0
	佐原香取	95.22	3	23	1	0	24	1
	平均	79.85	4.00	26.25	0.50	0.00	26.75	2
第10グループ	成田	70.29	5	56	13	0	69	△1
	八街	81.49	3	23	3	0	26	3
	印西	93.33	3	6	0	0	6	0
	白井	80.76	2	11	1	0	12	△1
	富里 (会員数は富里グローバルRSC含む)	68.66	2	38	1	0	39	5
第11グループ	成田コスモポリタン	60.35	4	70	3	0	73	2
	平均	75.81	3.17	34.00	3.50	0.00	37.50	8
	柏	62.70	3	52	9	0	61	0
	我孫子	87.50	2	29	3	0	32	△1
	柏西	83.30	4	41	7	0	48	1
第12グループ	柏東	82.40	3	29	6	0	35	0
	柏南	100.00	3	24	4	0	28	1
	柏中央	44.64	2	25	3	0	28	3
	平均	76.76	2.83	33.33	5.33	0.00	38.67	4
	習志野	69.16	4	25	1	0	26	0
第13グループ	八千代	81.75	4	54	0	0	54	1
	佐倉	68.33	3	37	3	0	40	1
	八千代中央	89.17	3	22	3	0	25	0
	四街道	55.03	4	23	5	0	28	3
	習志野中央	70.57	4	42	4	0	46	3
第14グループ	佐倉中央	71.42	3	4	3	0	7	0
	平均	72.20	3.57	29.57	2.71	0.00	32.29	8
	松戸	89.16	4	51	2	0	53	2
	松戸東	79.43	5	39	0	0	39	△2
	松戸北	64.19	4	31	3	0	34	1
第15グループ	松戸中央	83.75	3	29	7	0	36	0
	松戸西	75.90	4	28	0	0	28	1
	平均	78.49	4.00	35.60	2.40	0.00	38.00	2
	野田	83.33	3	56	5	0	61	1
	流山	70.83	4	21	3	0	24	2
第16グループ	野田東	64.29	1	14	0	0	14	0
	流山中央	94.75	2	16	3	0	19	0
	野田セントラル	92.86	4	20	1	0	21	1
	平均	81.21	2.80	25.40	2.40	0.00	27.80	4
	1	市川シビックローズRSC	0.00	1	10	0	0	10
3	千葉コネクストRSC	100.00	2	22	2	0	24	3
10	富里グローバルRSC	66.66	2	10	0	0	10	5
3	千葉マリンRAC	-	-	5	6	0	11	0
4	市原中央RAC	-	-	4	8	0	12	2
6	鴨川RAC	-	-	2	2	0	4	0
8	千葉科学大学RAC	-	-	12	3	0	15	0
12	習志野中央RAC	-	-	4	2	0	6	0

クラブ数 83RC + 3RSC + 5RAC

2025年 7月 1日 地区会員数 2,696 人

2025年 10月 末日 地区会員数 2,761 人 (増減 65 人)

〃 地区男性会員数 2,500 人 (増減 59 人)

〃 地区女性会員数 261 人 (増減 6 人)

〃 地区その他会員数 0 人 (増減 0 人)

当月平均出席率 74.07 %

国際ロータリー第 2790 地区 2025-26 時田年度主要会議日程表

2025/11/1 現在

日付	曜日	名称	時間	会場	備考
2026年1月17日	土	国際奉仕セミナー	13:00-16:00	千葉商工会議所 第2ホール	
2026年1月31日	土	補助金管理セミナー	13:00-16:30	TKPガーデンシティ千葉	
2026年2月13日	金	ヤングロータリアンつながりの夕べ	18:00-20:00	ロイヤルパインズホテル千葉	
2026年2月15日	日	RLI 卒後コース	13:00-17:00	千葉市民会館	
2026年2月22~23日	日月	RYLA セミナー		岩井海岸甚五郎	
2026年3月14日	土	米山終了式		ロイヤルパインズホテル千葉	
2026年3月20日	金祝	F T 養成コース	13:00-17:00	千葉市民会館	
2026年4月18日	土	RLI ブラッシュアップ研修①	13:30-17:00	千葉市民会館	
2026年5月10日	日	RLI ブラッシュアップ研修②	13:30-17:00	千葉市民会館	
2026年5月23日	土	ローターアクト年次大会			
2026年6月13~17日		国際大会 台湾		圓山ホテル千葉ナイト (6/12)	
2026年6月20日	土	RLI ブラッシュアップ研修③	13:30-17:00	千葉市民会館	
2026年6月21日	日	青少年交換認証書授与式	16:00-19:00	千葉市文化センター	
2026年6月26日	金	フェアウエルパーティ	17:30-20:00	ホテル・ザ・マンハッタン	

2026-27 森島年度3大セミナー&地区大会 日程表

日付	曜日	名称	時間	会場	備考
2026年2月28日	土	地区チームラーニングセミナー	13:00-19:00	ホテル・ザ・マンハッタン	地区委員会
2026年3月21日	土	会長エレクト・ラーニングセミナー第1回	13:00-19:30	ホテル・ザ・マンハッタン	会長エレクト
2026年3月28日	土	会長エレクト・ラーニングセミナー第2回	13:00-17:00	オンライン	会長エレクト
2026年4月26日	日	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー	10:00-16:00	TKP 東京ベイ幕張ホール	会長・幹事・委員長
2026年10月17日	土	地区大会 1日目	13:00-17:00	ホテル ザ・マンハッタン	
2026年10月17日	土	RI 会長代理歓迎晩餐会	17:30-20:00	ホテル ザ・マンハッタン	
2026年10月18日	日	地区大会 2日目	9:00-17:00	TIPSTAR DOME CHIBA	



文庫通信 395号

ロータリー文庫

文庫通信 395号：会員研修 ロータリーについて 講演・月信より

- 「What is Rotary? ガイガンディガーから学ぶロータリー 2025年4月増補改訂 13版」 鈴木一作/D.2840/71P
- 「新会員研修会資料」 大賀茂功/D.2700/ロータリー情報委員会/79P
- 「今、ロータリーを考える」 刀根莊兵衛/D.2600 地区大会報告書/7P
- 「ロータリーの変化と行動」 野口英一/37P/7395-4
- 「わかりやすいロータリー財団テキスト」 D.2580 地区大会報告書/9P
- 「ロータリーの豆知識 月信抜粋」 D.2530/17P
- 「私のロータリー」 土屋亮平/D.2790/4P
- 「慈愛の種をロータリーの「内向きの奉仕」にも播こう！」 小林博/D.2510/3P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

国際奉仕セミナーのご案内

開催日時	2026年1月17日(土)
受付開始	12:30 点鐘 13:00 閉会 16:00
開催場所	千葉商工会議所 第2ホール 千葉市中央区中央 2-5-1 千葉中央ツインビル 2号館 TEL 043-238-5555
参加者対象	会長、幹事、会長エレクト、次年度幹事、 現次国際奉仕委員長、国際関係委員
登録料	無料
開催内容	第一部 講演 講師：認定 NPO 法人 Future Code 理事長 大類 隼人様(沖縄首里 RC) 第二部 (1) TSUNAGU2790 についての説明 講師：国際奉仕委員会委員長 高田 新也 (2) TSUNAGU2790 提唱クラブ報告 ①松戸中央ロータリークラブ 国際奉仕委員長 河内 悟 ②君津ロータリークラブ直前幹事 宮寄 慎 第三部 第2790地区の国際奉仕プロジェクト発表 2クラブ予定

補助金管理セミナーのご案内

日時	2026年1月31日(土) 12:30 点鐘 13:00 閉会 16:30(予定)
場所	TKPガーデンシティ千葉 4F コンチェルト 千葉県中央区問屋町 1-45 TEL 043-302-1721
登録料	無料
ロータリー財団の補助金の利用にあたりましては、以下の参加資格要件が定められています。	
* 少なくとも1名以上のクラブ会員が、地区が主催する「 <u>補助金管理セミナー(当セミナー)</u> 」に出席すること。	
* 「 <u>クラブの覚書(MOU)</u> 」に同意し、本年度クラブ会長(2025-26年度)および次年度クラブ会長(2026-27年度)による直筆の署名の上、地区ロータリー財団統括委員会にご提出すること。	
※ご注意：次年度に補助金を使用するプロジェクトのご計画が無いクラブであっても、財団奨学生から応募を受けて奨学金を申請する場合があります。そのため全クラブのご出席をお願いいたします。	